

地域連携推進会議 議事録

1、日程・場所・出席者

開催日	令和8年1月29日	時間	13:00~15:00	場所	サクレ67
出席者	利用者様	A.H.氏	利用者ご家族様	(急遽仕事の都合で不参加)	
	地域代表者様	北篠崎二丁目自治会 北村会長	事業所職員	長澤、徳廣、下敷領、櫻井、林	
	自治体参加者	江戸川区役所 梨本氏、小川氏			

2、理念の確認

法人理念	使命：わたし達は、みんなで幸せになる社会創りを使命とします 挑戦：わたし達は、挑戦者です 価値：わたし達には、ゆるぎない価値基準があります
法人目標	日本一の社会的企業
事業部目標	障害者事業で規模・質ともに日本一
支援の基本理念	支援される部分を少なくし、自分のできる部分を増やすこと 障害の部分は社会資源を活用して補完し、自立へ導くこと

3、地域連携推進会議の目的

理解促進	利用者と地域との関係づくりや地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
------	--------------------------------------

4、会議の流れ

- ①出席者紹介
- ②事業所説明
- ③議題についての話し合い
- ④質疑応答

5、議題と話し合いの内容

議題	話し合いの内容	備考
ご不安やご質問ご意見	この職務に就くまでグループホームの場所も知らなかったが、実際に見学し、利用者がサポートを受けながらしっかりと生活している印象を受けた。	
地域活動への協力参加の可能性に関して	ボッチャ等パラスポーツ情報はあがるが地域交流への接続が弱い。観戦・音楽鑑賞・区民祭り・花火大会等への参加で自然な接点づくりがまず第一歩になる。	
施設が地域に開かれた存在になるために施設ができること	「区が主催する地域の催しに参加することや、こういった会議に地域の人を呼ぶことで理解が促進されていくように思う。」という意見があった。引き続きボランティア・資格実習生受け入れ、外部情報公開を強化していくと伝える。	
会議に参加しての印象の変化	施設の立派な運営を嬉しく思う一方、地域との交流が少ない現状に申し訳なさを感じており、町会として協力できることがあれば実施したい意向を示した。	

	現在の施設との関わりは、浅間神社の祭りや盆踊りの際に、施設の利用者が応援してくれる程度に限定されている。	
--	------------------------------------------------------	--

6、事業所見学

事業所	見学日実施	ご意見
サクレ江戸川 6	令和 8 年 1 月 29 日	施設内の清潔が保たれている。 洗濯機やお風呂の給湯器など、視覚的な配慮もあり勉強になった。 冷蔵庫、物干し竿などについても、利用者様毎に区分けしており分かりやすい。
サクレ江戸川 7	令和 8 年 1 月 29 日	空包入れ、1 F 2 F の洗濯機など利用者様それぞれ個別にみて対応出来ているのが良い。 6 棟 7 棟同様だが、事業所のゴミと利用者様の生活ゴミが一緒になっている所が気になった。ただし近隣の住民の目や自治体のルールがあると思うので、よし悪しの判断は今の所出来ない。

7、次回地域連携推進会議の日程

令和 8 年度中を予定している

8、備考

項目	内容

以上